

北海道をどういかに

見物したら
よいか

遊覧券

25円

三等

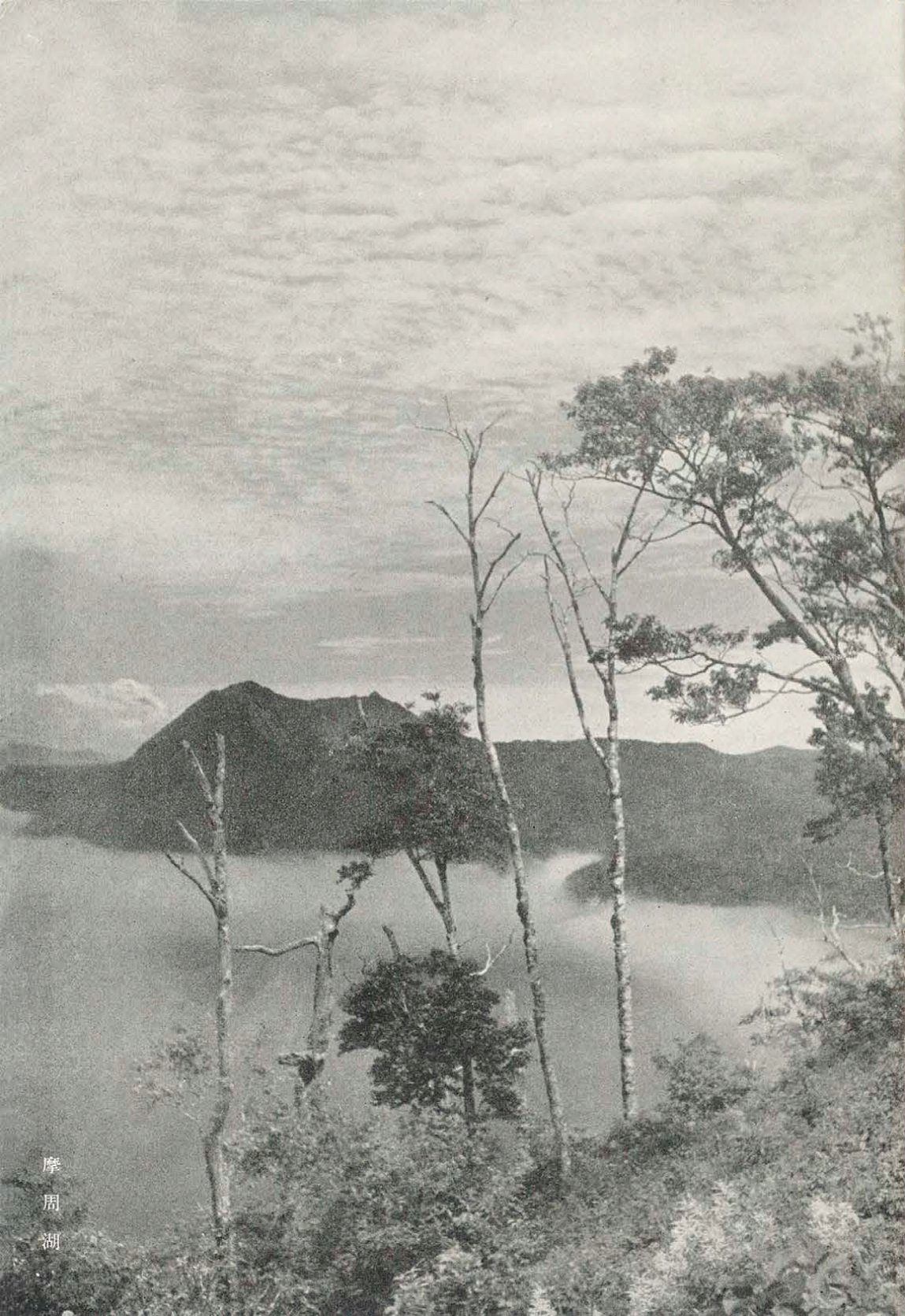
通用期間15日

50円

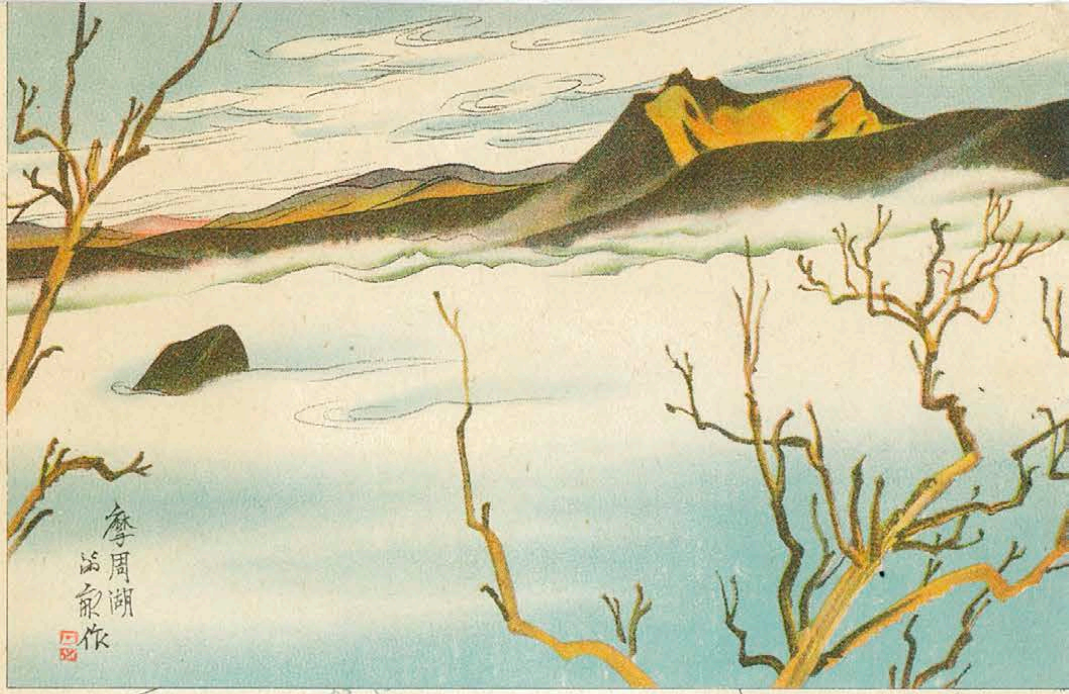
二等

通用期間15日

東京鐵道司



摩周湖



摩周湖
函館
依

東海の好景
北海道より
T.M 生

東海から札幌へは汽車汽船を通じて二十四時間きり
かかりません。
青森から碧澄の津輕海峡を渡り、足一度兩關の土を
踏み、一條の鐵路は循環して居ります。
沿線に、美しい森林は鈴蘭の野に續き、或は民謡
の響き、湖沼に、温泉に或は民族アイヌの
人によつて多分の發展性を示して居ります。
「追分」として多分の發展性を示して居ります。
北海道」として多分の發展性を示して居ります。
然も開拓地に七十餘年、八千九百方軒の耕土と銀、
六百餘方軒の放牧地と數百萬噸の石炭、金銀、
一億圓を突破する水産業、麥酒に名高い北海の天
地は「産業の北海道」として飛躍又飛躍を續けて居り
ます。
風爽やかなアケシヤの樹蔭、海かに六月尚雪を帯
びる山々の姿と牛馬點々と放牧する、平原とを眺めつ
て、秋の野、言葉は……
Come to Hokkaido East!

町 12.5 1914
10-4

JAPANESE GOVERNMENT RAILWAYS

CARTE POSTALE



札幌市



トラピスト



大沼

主要都市

○函館市 北海道の玄関口、人

口二十餘萬を有し古くから開けた貿易港で港湾の設備もよく、北洋漁業の根據地として股盛を極めてゐる。

○小樽市 北海道の西部關門を

なす良港で人口十五萬を擁し、北洋材の集散地、又雜穀、石炭の積出港として大船、巨船の往來繁、市況亦極めて股販である。

○札幌市 人口、二十萬餘北海

道の首都として北海道廳を始め官衙多く、又北海道帝國大學の所在地である、整然たる街衢に緑の芝生、アケシアの並木は首都札幌に見る名物の一つで、訪者の印象に残る。

○室蘭市 噴火灣に臨む天然の

良港で、石炭の積出港として名高く又日本製鋼所室蘭工場、日本製鐵株式會社輪西製鐵所の所在地として人口約六萬、附近には、景勝の地が多い。



定山溪温泉



札幌植物園



ゴルフリンクス



月寒牧場

主なる温泉

○湯ノ川温泉 温泉は函館市の

東北七軒の所にあり、津軽海峡に面し景色良く、泉質は食鹽泉にして湧出量極めて多く北海道來往客の旅塵を洗ふに適してゐる。

○定山溪温泉 小樽よりは乗合

自動車、札幌よりは電車及自動車の便がある、豊平川の上流、山光水色に恵まれた温泉郷で施設も完備し、附近には散策地も多く、四時股ひを見せてゐる。

○釧路市 人口約五萬四千餘、

釧路平野の南端に在つて東北海道隨一の良港で水産物、雜穀、石炭、木材の輸出盛んである。

○帯廣市 十勝平野の中央に在り、交通の要衝に當り十勝地方の物資の集散地として夙に發達を見た所である。

○旭川市 人口九萬餘、北海道の中央部陸路交通の要衝に位し、第七師團の所在地として名高く、附近に産する上川米の集散は道内著名なものである。



阿寒横断道路ニテ



大雪山



層雲峽

○層雲峽温泉 國立公園大雪山

地帯である層雲峽の中間に位し、大雪山を背景とし、數百米の斷崖、絶壁と畫尙暗い原始の密林に圍まれ、石狩川の清流に臨む静寂境で銷夏に好く、秋亦紅葉を探るによい。

○阿寒温泉 阿寒國立公園の中

心たる阿寒湖の畔にあつて、原始の氣、四圍に滿ちてゐる。阿寒岳登山の根據地として知られ、湖水には遊覽船の設備もあり何れの旅館も内湯で設備も亦相當整つてゐる。

○弟子屈温泉 釧路川と當別川

の合流點にあり、旅館及料亭は何れも内湯があり設備良く、阿寒地帯遊覽の根據地として知られてゐる。

○川湯温泉 阿寒國立公園地帯

の北東に位し、温泉は極めて豊富で温湯は文字通り流れて川をなし、原始的自然美豊かな温泉である。

○登別温泉 泉質は極めて多種

多様で湧出量亦多く、施設の完備と共に廣く世に開えた名泉である、附近には散策に適した名勝地も多く、行樂、療養の理想地である。



アイヌの踊



高山植物



小
熊



雄阿寒岳



阿寒横断道三丁

○阿寒国立公園 阿寒湖を中心として八百五十萬アールの地域を占め、北海道固有の原始的自然を大面積に亘つて完全に保有し、

景美に富んでゐる。

○大雪山国立公園 北海道の中央高地一帯の廣大なる地域を占め、其の大部分を蔽ふ寒性針葉樹林は本邦の代表的大原生林であり

豪壯な溪谷に雪溪に雪原に御花畑に傑出したる風景美に富んでゐる。

○大沼公園 北海道の中

央高地一帯の廣大なる地域を占め、其の大部分を蔽ふ寒性針葉樹林は本邦の代表的大原生林であり

活火山、駒ヶ岳が背景をなし風光極めて雄大明媚である。

べ架するに二十一橋、湖岸及、島には森が茂り、

○大沼公園 湖は大小二部に分れて瓢形をなし、湖岸には三十二灣、湖上には大小、百二十六の島嶼を浮

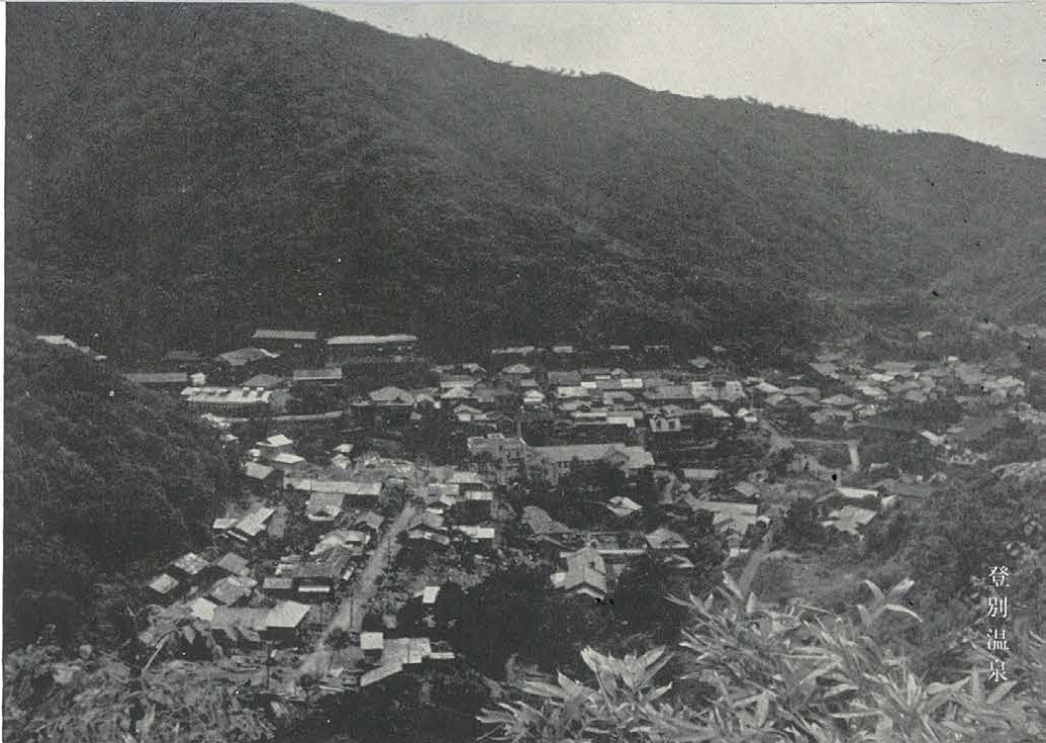
主なる名所

遊覧船の設もあり、冬期は又スキー地として四季の行樂に適してゐる。

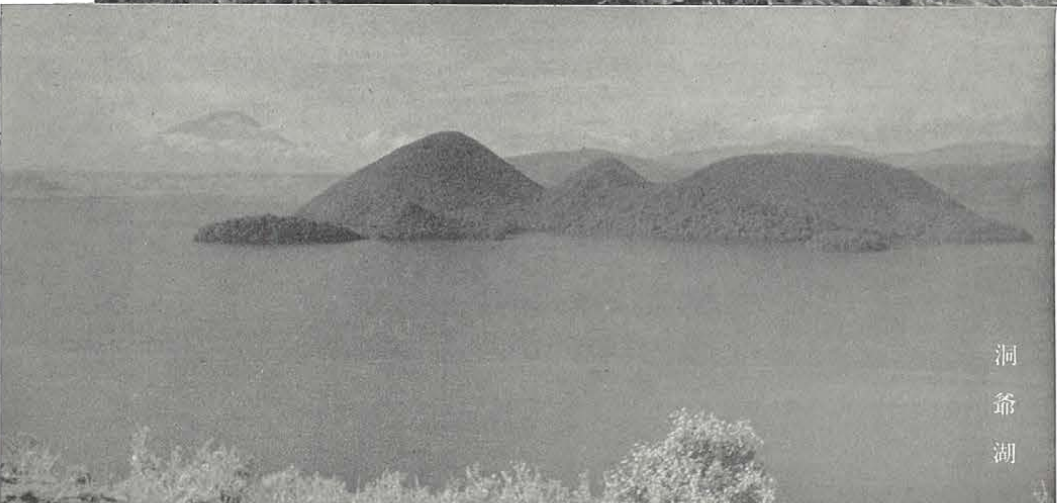
○洞爺湖温泉 温泉は奇峰有珠嶽を背に、蝦夷富士に對し、明鏡洞爺湖の湖畔に湧出する食鹽泉で、旅館の設備も良く、風光は極めて明媚、愉快な釣魚も出来、ゴルフリンクス、

遊覧船の設もあり、冬期は又スキー地として四季の行樂に適してゐる。

○洞爺湖温泉 温泉は奇峰有珠嶽を背に、蝦夷富士に對し、明鏡洞爺湖の湖畔に湧出する食鹽泉で、旅館の設備も良く、風光は極めて明媚、愉快な釣魚も出来、ゴルフリンクス、



登別温泉



洞爺湖

吾が国立公園中最も特色を有し、其の山容水態の雄大非凡さは他に類を見ぬと言はれてゐる。

○白老シロラウ舊土人部落 白老驛の南約半軒の地點にあり戸數八十五戸餘、人口約四百三十人、主として漁、農に従事してゐる、家屋の構造生活様式等、今尙舊態を存し、研究資料に乏しくない。

北海道観光はアケシーシアの咲く六月の頃から十月にかけてが好期であり、此の期間には毎年特別割引三等二十五圓(二等は倍)の北海道遊覽券が発賣されます。通用十五日間、北海道省線内は如何様に何回御乗車になつても差支へない便利なもので、以下日數を基準に概畧の遊覽コースを御案内致します。

A 七日間の行程

- 第一日 上野發午後七時—車中泊
- 第二日 函館着正午、市内見物……湯ノ川温泉 温泉宿泊
- 第三日 湯ノ川温泉……函館—大沼公園—小樽 宿泊
- 第四日 小樽見物—札幌見物……定山溪温泉 温泉宿泊
- 第五日 定山溪温泉……札幌—白老(舊土人部落)—登別—登別温泉 温泉宿泊
- 第六日 登別温泉—登別—室蘭—虻田……洞爺湖……虻田—函館發午前零時三十分—船中泊
- 第七日 上野着午後七時五分

汽 車 賃 二五圓〇〇

道内四泊料 一四圓〇〇

此のコースは本道の中央から南西部を目的としたもので、本道としても比較的本州に類似の傾向を有してゐるが北海道の大略を語り得るものと思ふ、この行程の逆も同一日數で出来るし、効果も亦同一である。

B 九日間の行程

- 第一日 上野發午後七時—車中泊
- 第二日 函館着正午市内見物……湯ノ川温泉 温泉宿泊

- 第三日 湯ノ川温泉……函館—大沼公園—小樽 宿泊
- 第四日 小樽見物—札幌見物……定山溪温泉 温泉宿泊
- 第五日 定山溪温泉……札幌—旭川見物 宿泊
- 第六日 旭川—上川—層雲峽遊覽 温泉宿泊
- 第七日 層雲峽温泉—上川—登別—登別温泉 温泉宿泊
- 第八日 登別温泉—登別—室蘭—虻田……洞爺湖……虻田—函館發午前零時三十分—船中泊
- 第九日 上野着午後七時五分

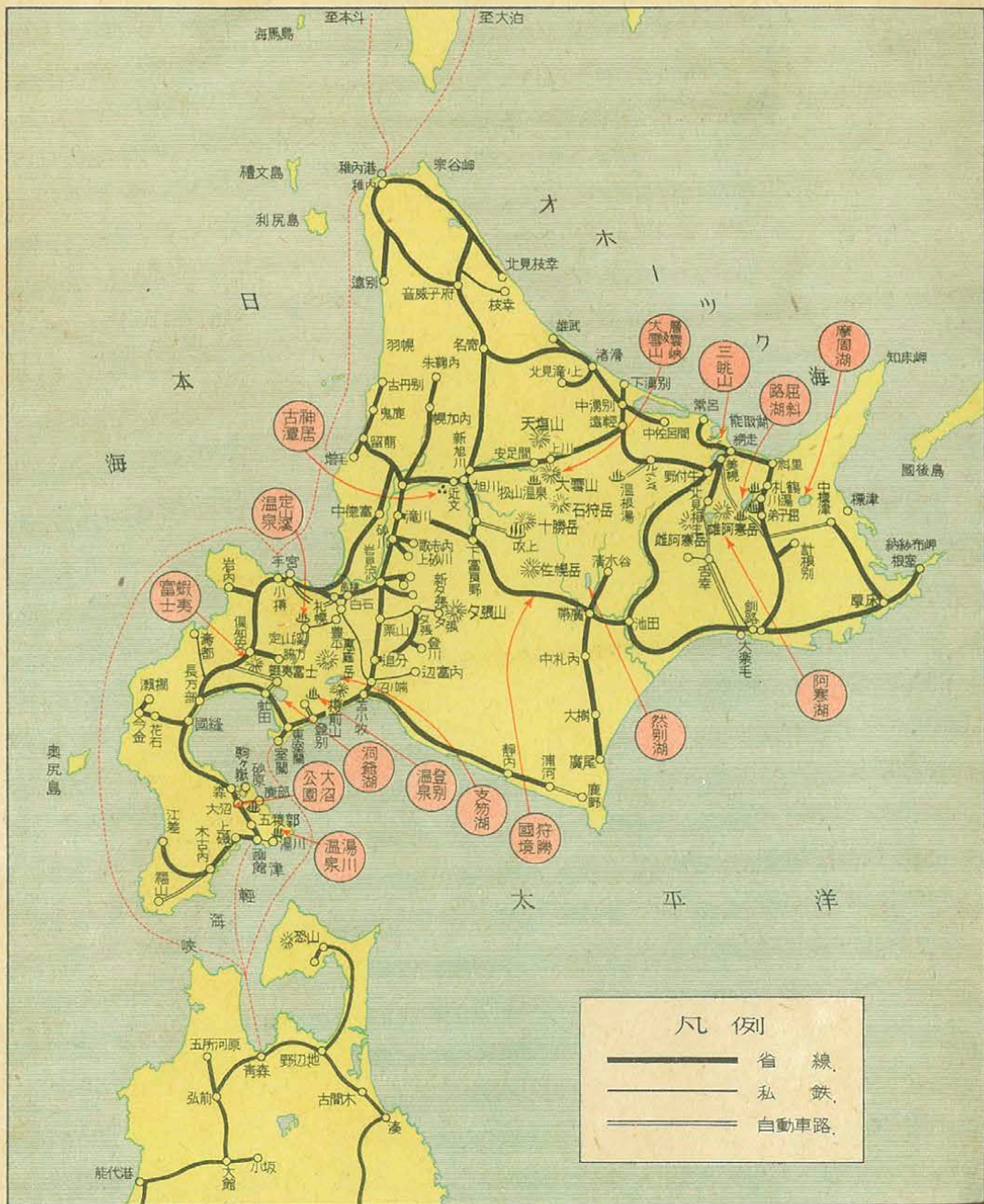
汽 車 賃 二五圓〇〇

道内六泊料 二一圓〇〇

C 十日間の行程

- 第一日 上野發午後七時—車中泊
- 第二日 函館—虻田……洞爺湖温泉 温泉宿泊
- 第三日 洞爺湖温泉……虻田—室蘭見物—登別—登別温泉 温泉宿泊
- 第四日 登別温泉—登別—旭川—上川—層雲峽温泉 温泉宿泊
- 第五日 層雲峽遊覽—上川—野付牛(又は美幌)宿泊
- 第六日 野付牛(又は美幌)—美幌峠—屈斜路湖—川湯温泉—

北海道案内略圖



|| 弟子屈温泉 温泉宿泊

第七日 弟子屈温泉 (貸切自動車にて) || 摩周湖(往復) || 横断道路 (貸切自動車にて) || 阿寒湖遊覽 || 大摩毛(又は釧路) || 夜行列車中泊

第八日 札幌着、朝、市内見物……………定山溪温泉 温泉宿泊

第九日 定山溪温泉 (自動車にて) || 小樽見物(小樽發午後五時四十分) || 函館發午前零時三十分 船中泊

第十日 上野着午後七時五分

汽車賃 二五〇〇〇
道内六泊料 二一〇〇〇

外に貸切自動車賃

阿寒湖、弟子屈温泉間 一臺 一六〇〇〇
阿寒湖、摩周湖、美幌時間 一臺 一六〇〇〇

この行程は北海道廻りの標準的なものでこの逆行程でも同じである、只相當忙しい旅となり、又天候不良等も考慮に入れるともう二日位餘裕を見た方が良くと思ふ、殊に阿寒地方は晴天でなければ其の眞價が解らないから特に此の地方に對して餘裕を見て置いた方が良くと思ひます。

D 十五日間の行程

- 第一日 上野發午後七時——車中泊
- 第二日 函館着正午、市内見物……………湯ノ川温泉 温泉宿泊
- 第三日 湯ノ川温泉……………函館——渡島當別、トラピスト修道院——木古内——福山 宿泊
- 第四日 福山——木古内——大沼公園……………鹿部温泉 温泉宿泊

第五日 鹿部温泉……………大沼——小樽——定山溪温泉 温泉宿泊

第六日 定山溪温泉……………札幌見物——夜行列車中泊

第七日 帶廣(又は新得)……………然別湖畔温泉 温泉宿泊

第八日 然別温泉——帶廣——釧路——弟子屈温泉 温泉宿泊

第九日 弟子屈温泉 (貸切自動車にて) || 摩周湖(往復) || 硫黄山——川湯温泉——屈斜路湖——美幌峠——弟子屈温泉——横断道路——阿寒温泉 温泉宿泊

第十日 阿寒湖遊覽——北見相生——野付牛(又は温根湯温泉) 宿泊

第十一日 野付牛——上川——層雲峽温泉 温泉宿泊

第十二日 層雲峽遊覽——上川——旭川——登別——登別温泉 温泉宿泊

第十三日 登別温泉——登別——白老(舊土人部落)——室蘭——虻田……………洞爺湖温泉 温泉宿泊

第十四日 洞爺湖温泉……………虻田——函館 車中泊

第十五日 上野着午前十時二十五分

汽車賃 二五〇〇〇
道内十一泊料 三八〇五〇

外に貸切自動車賃

弟子屈温泉、摩周湖、美幌峠往復、阿寒温泉間 一臺 二五〇〇〇

前三者の行程に北海道の鎌倉とも稱せられる福山、大沼公園、鹿部温泉、幽邃極りなき然別湖畔温泉を加へたものが本行程である、此の行程に依れば北海道觀光は餘す所がない、奥地の順路は前三者と多少變つてゐるが何れを取つても同一である。

(お好み食堂)

(階段)

(エレベーター)

阿寒入口

摩周湖パノラマ

傳説

物産賣場

展望臺

屈斜路湖パノラマ

阿寒入口

案内所

物産賣場

漁業ジオラマ

漁業ジオラマ

然別湖パノラマ

層雲峽
ジオラマ

大雪山パノラマ

北海道地圖

アイヌ家屋

寫真陳列

公衆電話

登別

洞爺湖

定山溪

札幌

寫真陳列

アイヌ彫刻實演

參考品陳列

仔熊

寫真陳列

(余興演藝場)

アカシヤ並木

大沼

參考品陳列

小樽
ジオラマ

湯ノ川温泉
ジオラマ

真駒内牧場パノラマ

トラビスト

湯ノ川牧場パノラマ

鈴蘭賣場

白樺

鈴蘭

寫真陳列

(階段)

(エレベーター)

會場 畧圖

観光の北海道展

會期、六月一日より十一日まで

會場、東京 新宿、伊勢丹七階

主催、東京鐵道局、日本旅行協會

札幌鐵道局、北海道廳

心算印刷株式會社印刷

Copyright 1957